

“堺すずめ踊り”普及活動10年間、その生い立ちの記

平成17年 平成18年 平成19年 平成20年 平成21年 平成22年 平成23年 平成24年 平成25年 平成26年

合言葉(理念)「人が輝き! 地域を元気に!」



“仙臺すずめ踊り”招聘 初公演

平成18年4月1日  
政令都市「堺」  
移行祝賀の舞  
市役所前市民広

みはら夢雀 “絆” 歓喜の舞(美原区)

「堺・仙台心ひとつ!」復興支援訪問

東北芸能祭 in 堺 共同通信全国配信  
平成26年3月9日 堺文化振興財団

大阪から復興の舞 力強く

人が輝き! 地域を元気に!!  
堺すずめ踊り普及会

“堺すずめ踊り”活動写真展(堺市役所)

大阪府文化財雀踊人形

世界アルティメット選手権大会

第30回仙台青葉まつり 市民広場

市内各区巡回講座

シンポジウム(東文化会館)



堺市市制120周年記念事業「関西留学生音楽祭」開演の舞



大阪天満宮 雀踊人形 祝奉納

すずめ踊りと堺

「すずめ踊り」は、仙台城築城に関わったとされる石工衆の「はねっこ踊り」をルーツとして創作され、一説によれば約400年前、堺の石工たちが踊った踊りだと言われています。慶長8年(1603年)、仙台城の移徙式(新築移転の儀式)の宴席で、泉州・堺から来ていた石工たちが城主・伊達政宗公の前で即興的に披露した踊りに始まるといわれています。西国らしい小気味良いテンポ、躍動感あふれる身振り、伊達家の家紋「竹に雀」にちなんで、はね踊る姿がえさをついばむ雀に似ているとして「すずめ踊り」と名付けられたそうです。

(公社)堺観光コンベンション協会  
「第41回堺まつり」総合ガイドブック 6頁(2014)より引用

「仙臺すずめ踊り」招聘		「仙台・青葉まつり」(5月) と「堺まつり」(10月)への相互訪問による“すずめ踊り”を絆とした市民文化交流事業を基軸として「人が輝き、地域を元気にするまちづくり」を推進								
主催:堺観光コンベンション協会 第32回 まつり 堺まつり	堺市政令市移行 祝賀行事舞台出演	堺市民間保育士会指導 89園各一人、3ヶ月期間	「各区の魅力づくり」市民自主事業応募		大阪天満宮 天神祭御迎人形「雀踊」 大阪府有形民俗文化財指定登録祝 “初踊り”奉納					
	「堺の魅力づくり」市民自主事業応募		美原区“みはら夢雀” 堺区“仲間集連”		東日本大震災支援活動					
	巡回講座(実技、歴史)	シンポジウム(紹介)	活動紹介写真展 堺市役所高層館1階ロビー	支援金167万円、物販194万円		東北物販展(宮城県大阪事務所依頼)		東北芸能祭 in 堺		
	南、東、堺、北、西、中、美原 「“すずめ踊り”による絆づくり」		関西学生音楽祭開会式	泉州タオル6,000枚		世界アルティメット大会		学会歓迎演舞	堺市内公募小学生	
					なにわ大賞特別賞受賞		23ヶ国、1,400人、J-GREEN		アセアンウィーク 文化紹介協賛出演	
“堺すずめ踊り”「夢」舞台 共催:堺すずめ踊り連盟 大小路界限「夢」倶楽部										
仙臺すずめ踊り歓迎の会	「堺すずめ踊り普及会」設立		「堺すずめ踊り連盟」(実技者の自主運営による祭連の連盟組織) と「堺すずめ踊り協賛会」(事業企画および財政支援組織)			に分離活動 重点事業は協働対応				
平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	